

# 子どもの心のSOSに気づき、 向き合うためのヒントを学ぼう

若者の死因の第1位は自殺です。ここ数年、府中市でも10代の自殺の報告が年に数件あげられている現状があります。

「消えてしまいたい」「学校に行けない」など、心配な児童生徒が数多くいる中、保護者、学校、地域で連携した対応をしていくことが大切です。

今回、インターネットを通じて若者の支援を行っている講師より、現代の子どものSOSの出し方やその気づき方、必要な支援につなげる方法等、接し方のヒントが学べる研修を開催します。皆様、どうぞふるってご参加ください。

**令和元年7月29日（月）**

**14時30分～16時30分**

講師 **いとう じろう**  
**伊藤 次郎 氏**

**特定非営利活動法人OVA（オーヴァ）代表理事**



【プロフィール】精神保健福祉士。学習院大学法学卒業。メンタルヘルス対策を行うEAPプロバイダーを経て、精神科クリニックにてうつ病リワークに従事。2013年6月末に若者の自殺が深刻な状況にあることに問題意識が芽生え、マーケティングの手法で自殺ハイリスクの若者のリーチしようと「インターネット・ゲートキーパー」の手法を開発・実施。  
厚生労働省 自殺総合対策の推進に関する有識者会議委員

**場 所：府中市保健センター1階**  
**定 員：100名**

**【申込み・問合せ】**

府中市福祉保健部健康推進課成人保健係

住 所：〒183-0055

府中市府中町2-25(府中市保健センター)

電 話：042-368-6511 FAX: 042-334-5549

E-mail: iryoc02@city.fuchu.tokyo.jp

担当：奥